



令和3年度

七宗町立神淵小学校

校報 No.8



かぶち

令和3年10月27日



力を合わせて最後まで取り組んだ運動会

校長 木村 正男

前期の締めくくりとなる運動会が終わりました。天候にも恵まれ、予定通りの開催となりました。コロナ禍にあり緊急事態宣言が解除されない9月中は、取り組みがほとんどできない状況でした。それでも、子ども達は10月に入り、運動会に向けて一生懸命に取り組んできました。まずは、高学年が先頭になって、全校をよく引っ張ってきました。まずは6年生。二人は、「自分たちが全校の波を創り出す」という気持ちを強くもっていました。応援団長に立候補し、応援団員や団の仲間への呼びかけを進んで行いました。応援練習の時も教師の指示を待つことなく、自分たちで練習を進める姿を多く見ました。「自分で考えて動く」という姿を全校に示すことができました。続いて5年生。6年生を支えるように、応援団や係の仕事など、積極的に取り組みました。運動会当日は、団席で休む間もない状態で、競技や演技に出るか、係の仕事をするかでしたが、自分の役割を意識して最後までやり切りました。4年生もがんばりました。今回は高学年の仲間入りです。係の仕事を経験しました。器具、放送、出発など様々な係があることを知り、その係があって大きな行事が支えられていることを知りました。3年生、2年生、1年生は、参加して自分たちの競技や演技を楽しむことができていました。上学年の競技や演技があると団席から一生懸命応援している姿も印象的でした。普段から学年を超えてかかわりを作っている文化があるからこそ、このような様子が見られるのだらうと感じました。

大きな行事が終わりました。今後は、この行事で学んだことを、日常の生活にどう生かしていくのかを話し合っているところです。それが後期の学校生活につながっていきます。後期の生活も始まりつつあります。新たな学級や全校の動きがどのように始まるのか、楽しみにしています。

保護者の皆様、ご家族の皆様におかれましては、休日のお忙しいところ、多数の方に参観していただきありがとうございました。コロナ禍にあり感染対策をしながらの運動会も2回目を終えました。次年度こそは、感染対策をあまりしなくてもよい運動会にしていきたいと思ひます。ご参観いただき何かお気づきのことがありましたら、お知らせください。

地域の皆様には、なかなか参加いただけない状態が続いており申し訳なく思っております。既に述べているように、次年度こそは、多くの方に参観していただけるようにしていきたいと思っております。今後ともどうぞご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



地域学校協働活動 ご協力ありがとうございます

校報 No5 で「地域学校協働活動」が始まることをお伝えしました。そして3つの活動の募集をしていました。その後、「図書館支援活動」と「登山支援活動」に対して、応募の声をいただきました。前者は3名、後者は9名程のご協力をいただきます。ありがとうございます。特に登山支援活動については、「岳山登山」(11/10 実施)のご協力をいただく予定です。「放課後児童見守り活動」も含めて、まだ募集をしています。もしも、ご協力いただける方がみえたら、本校教頭に連絡をいただくようお願いいたします。